

こうしゅん

迎春 北の間襖「花鳥図」

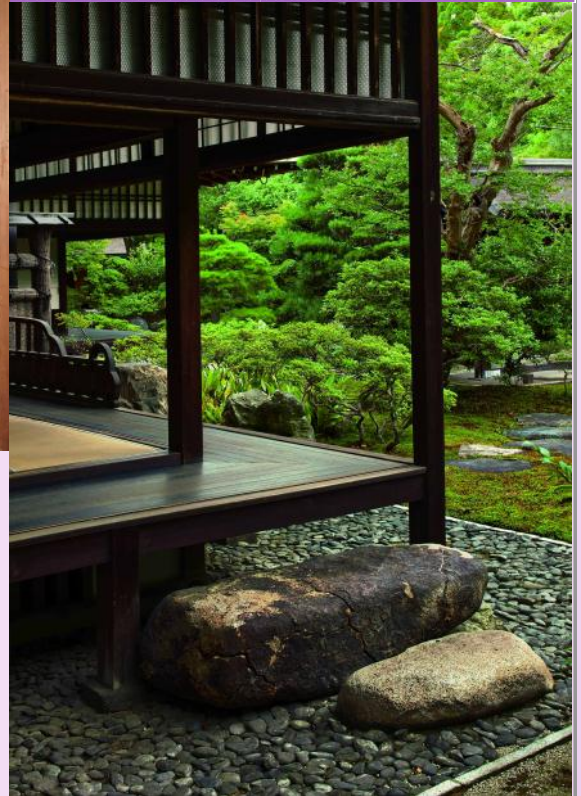


この襖絵を以下のとおり展示します。

京都御所 秋の一般公開
平成25年10月31日(木)～11月4日(月・休)
襖4枚を御学問所北側で展示します。



北の間



淡彩が施された雉子や桜

こうしゅん

迎春は、孝明天皇の御書見の間として、安政度の御造営より少し遅れて安政5年(1858)に建てられました。御常御殿の北側から渡り廊で結ばれており、南から南の間・北の間・北取合の間が並んで

しおかわぶんりん

います。このうち五畳半の北の間には塩川文麟の画いた12面の花鳥図があります。

つがい

番の孔雀を始め、インコ、鶴、白鷺、雉子、アヒルなどの鳥、桜や木蓮、藤などの木々が季節毎に画かれています。そのうち北側の襖は、濃淡のある金泥引きの本紙に墨描きで、木蓮や桜を背景に岩に立つ雄と向かい合う雌の孔雀が画かれています。周りにはインコなどもいて、華やかさを加えています。鳥や木々には、淡彩が施され春を表現しています。

作者塩川文麟は江戸時代末から明治初期にかけて活躍した画家で、四条派の

おかもとよひこ

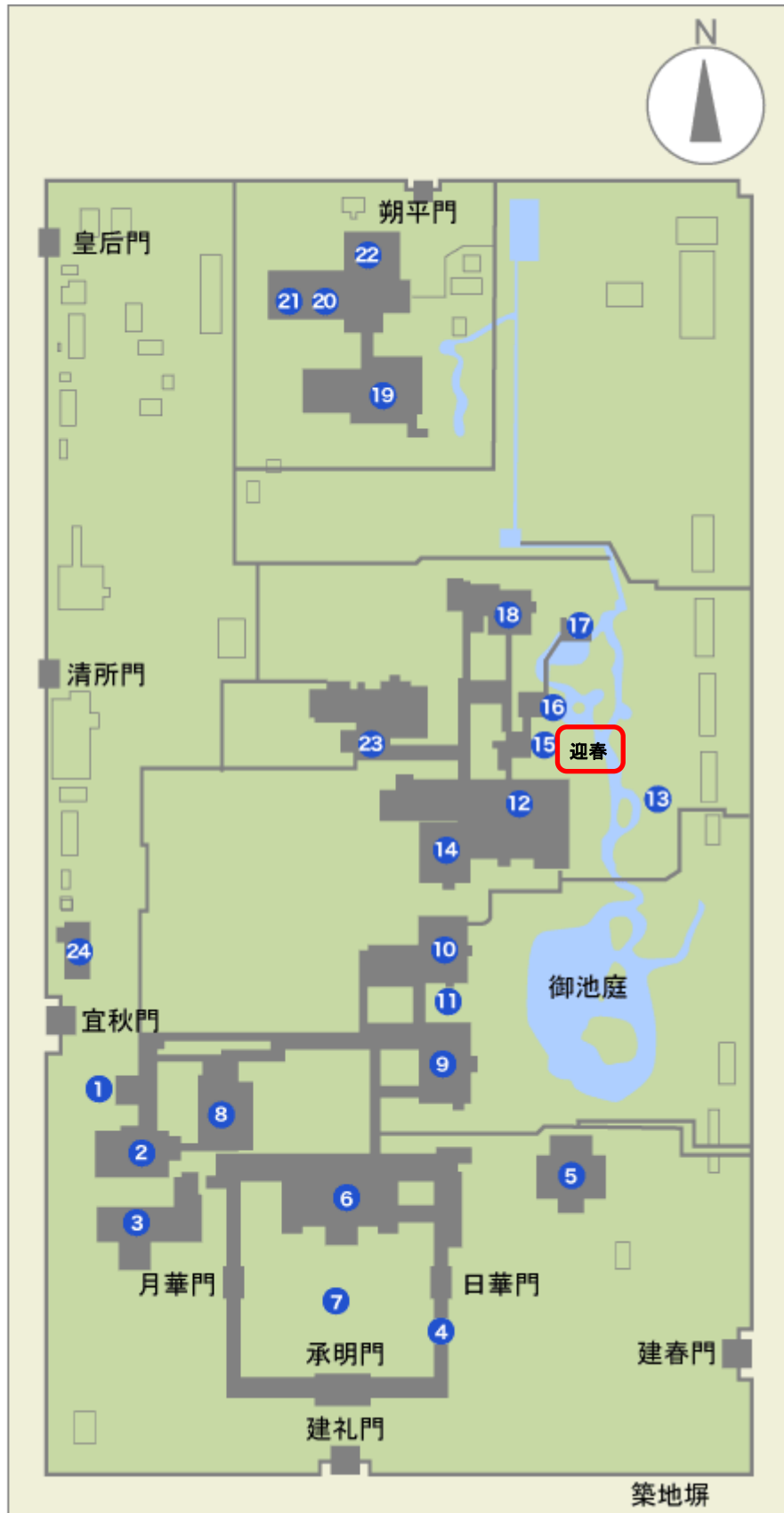
岡本豊彦に師事し、山水画を得意としました。京都御所には、このほか御常御殿小座敷「和耕作」や、皇后御殿「新樹」を画いています。



花鳥図(北面)

京都御所案内図

- ① 御車寄
- ② 諸大夫の間
- ③ 新御車寄
- ④ 回廊
- ⑤ 春興殿
- ⑥ 紫宸殿
- ⑦ 南庭
- ⑧ 清涼殿
- ⑨ 小御所
- ⑩ 御学問所
- ⑪ 蹴鞠の庭
- ⑫ 御常御殿
- ⑬ 御内庭
- ⑭ 御三間
- ⑮ 迎春
- ⑯ 御涼所
- ⑰ 聴雪
- ⑱ 御花御殿
- ⑲ 皇后宮常御殿
- ⑳ 若宮御殿
- ㉑ 姫宮御殿
- ㉒ 飛香舎
- ㉓ 参内殿
- ㉔ 参観者休所



観マークは、参観でご覧になれます。申込み方法は、<http://sankan.kunaicho.go.jp/> をご覧ください。

通マークは、申込不要の京都御所通年公開でご覧になれます。

詳細は、<http://www.kunaicho.go.jp/info/kyototsunen-sks-sankan.html> をご覧ください。

これまでの「《京都》御所と離宮の栞」については、宮内庁ホームページの[こちら](#)からご覧ください。

<問い合わせ先>
 〒602-8611 京都市上京区京都御苑3 宮内庁京都事務所
 代表電話：075-211-1211 参観係直通電話：075-211-1215